



《笑顔でチャレンジ!》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 9 号 (10月号)

平成30年10月26日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



《タスキをつなぐ》《心をつなぐ》

校長 岩下 伸子

10月10日(水)、『マラソン・駅伝大会』を実施しました。

下黒川小学校では、マラソンを走った後、心班ごとの駅伝大会を行います。

マラソン大会の部では、低学年は1km、中学年は1.5km、高学年は2km走ります。保護者・地域の皆様の声援を受け、精一杯力を出し切った後に、3.3kmの駅伝を走ります。

心班のメンバーで、全8区間を、誰がどの区間を走るのか相談し、本番までに3回の練習をして当日を迎えます。区間は250m、400m、600mと、それぞれ距離が違うので、「誰が600mの区間を走る?」「誰がアンカーになる?」などと作戦を練ります。

マラソンは個人の挑戦ですが、駅伝は仲間と共に走ります。タスキをつなぐために、一生懸命ゴールを目指し、走ります。「〇〇さん、がんばれ〜!」とかけ声が飛びます。沿道からも保護者や地域の皆様、下黒川保育園児の皆さんが「がんばって〜!」と声援や拍手を送ってくれます。疲れている子どもたちも、パワーが湧いてきて、またがんばって走ることができます。マラソンと駅伝を走り終えた子どもたちは、心地よい疲れとともに満足感・充実感を得ることができます。終了後の振り返りでは「みんな、がんばったね」「1・2年生もよく走ったね」「みんなが応援してくれたから走り切ることができたね」「めあてが達成できたね」「絆が深まったね」と感想を述べ合い、拍手を送り合っていました。走ることが得意な子も、苦手な子も励まし合い、大きな声で声援し合ってがんばることができたステキな1日でした。



移行期間の外国語活動・外国語科&これからの外国語教育



学年	教科等	年間時数	語彙数	主なねらい・内容	指導者の授業形態
3・4年生	外国語活動	各35時間 (移行期間 15時間)	4年間で 600～700字	「聞く」「話す」中心としたコミュニケーションの素地を養う活動を丁寧に行う。	・Classroom English を用いた授業 ・担任とALT
5・6年生	外国語活動 ・外国語科	各70時間 (移行期間 50時間)		「聞く」「話す」に、「読む」「書く」の育成を含めたコミュニケーションの基礎を養う活動や学習を丁寧に行う。	
中学校 1・2・3年生	外国語科	各140時間	3年間で 1,600～ 1,800字	小学校での学びを生かし、更に「外国語教育」を進め、高校へとつなげる。大学や海外、社会で英語力を伸ばす基盤を着実に育成する。	・All Englishの授業 ・英語教員とALT
下黒川小 1・2年生 (平成30年度)	外国語活動	各8時間		英語の歌やチャンツ、ゲーム、絵本の読み聞かせなど、「聞く」ことを中心とした楽しい活動を行い、英語や異文化に慣れ親しめるようにする。	

当校では、移行期間の今年度、次のように学習しています。

- ★3・4年生は年間35時間の「外国語活動」
- ★5・6年生は年間70時間の「外国語活動・外国語科」
- ★1・2年生も、年間8時間の「外国語活動」

3・4年生は昨年度までは5・6年生が学習していた「外国語活動」を学び、5・6年生は昨年度までの学習内容「外国語活動」に、《教科》としての「外国語科」が加わった内容を学んでいます。昨年度よりも授業時数や内容が増えたのです。

平成30・31年度は移行期間なので、内容に漏れ落ちのないように、しっかりと、しかし、急ぎ過ぎず、ゆっくり、丁寧に学習を進めていきます。そして、全面実施の平成32年度の5・6年生からは、本格的に教科として《外国語科》を学習します(現在の3・4年生です)。

ですから、突然「外国語科」の授業が始まるのではなく、この2年間に準備を進め、平成32年度を迎えます(その時は既に《平成》ではなく、新しい年号になっていますね)。

また、現在の5・6年生は、既に中学生になっているので、All Englishの授業を受け、自分の思いを英語で伝えられるようになっているはずです。楽しみです！

全面実施後、小学校では600～700語の単語を学び、中学校では3年間で1,600～1,800語を学びます。

そして、中学校では年間140時間ずつの英語を学ぶので、21,000分。小学校では、3・4年生35時間、5・6年生70時間、1・2年生8時間学ぶので10,170分(中学校の1時間は50分授業、小学校の1時間は45分授業です)。

中学校での学習時間の半分にあたる時間を、小学校でも学ぶこととなります。すごいです！

しかし、子どもたちの実態に合わない、無理な学習を進め、《外国語嫌いな子どもたち》を育てては意味がありません。ALTの先生と担任が一緒になって、3・4年生では「聞く」「話す」を中心としたコミュニケーションの素地を養う活動を丁寧に行い、5・6年生では「聞く」「話す」に加えて「読む」「書く」の育成を含めたコミュニケーション能力の基礎を養う活動や学習を丁寧に行っていきます。

基礎・基本を学ぶとともに、英語を使ってコミュニケーションを図ることができる子どもたちを育てていくことが大切です。1・2年生では



では異文化に触れたり、楽しく英語を聞いたり話したりする活動を取り入れています。《話せた！分かった！楽しい！》という思いを大切にします。

当校では、毎週、木曜日に柿崎中学校のALT エリー先生が来校し、担任と一緒に楽しく外国語活動を行っています。保護者の皆様もよろしかったら是非、参観にいらっしゃってください。お子さんに時間割を確認されてお出かけください。お待ちしております。



そして、小学校での学びを生かして中学校では更に外国語教育が進み、更に高校へと続いていきます。文科省では、「新たな英語教育」として幼・小・中・高の学びを円滑に持続させ、大学や海外、社会で英語力を伸ばす基盤を着実に育成したいと考えています。

2020年、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、海外からたくさんの方たちが日本に訪れます。上越市は、ドイツのホストタウンです。

子どもたちが憧れるサッカー選手や野球選手、体操選手、卓球選手、フィギュアスケートの選手なども海外でたくさんの方の事を学び、強くなっています。ノーベル賞を受賞された方も、海外でたくさんの方の事を学んでいます。日本の企業も海外の企業と競ったり協力したりしています。

日本の良さを知ること、世界を知り、これから未来へ羽ばたき、未来をつくっていく子どもたちにとって、大切な学びとなります。



6年生は「わくわく学習」《柿崎に学ぶ 人に学ぶ》の一環として、吉井後援会長様からお話をいただきました。

吉井後援会長様は、大学、就職と県外に出られ、神戸や群馬で過ごされました。途中、ハンガリーでの工場設立に関わり、海外の勤務も経験されています。群馬に戻り、退職後、柿崎に戻って来られました。柿崎の外から、柿崎を見つめ、その良さを大切にしたいこと、やはり、外に出て初めて内の良さが分かること、また、いろいろな考え方の人たちがいること、風習なども違うこと、外には外の良さがあり、内には内の良さがあることなど、たくさんの方の話をいただきました。そして、「若い時には、外に出てたくさんの方の事を学んだり身に付けたりしてほしい」と、子どもたちにメッセージをいただきました。

また、地域協力隊の小田切様からもお話をいただきました。小田切様は海外協力隊として、イギリスに行かれ、2年間農業を学ばれたそうです。日本に戻ってから全国いろいろなところで農業に関わっていらっしゃったそうです。そんな時、上越市の地域協力隊の募集を知り、応募され、採用となり、現在は猿毛にお住まいです。イギリスの良さや日本の良さ、柿崎の良さ、下黒川の良さ、猿毛の良さ、農業の面白さなどをたくさん話してくださいました。「自分のやりたいことをやる！後悔しないように！」とエールをいただきました。次回、レッツハロウィンにも来てくださいます。レッツハロウィンは、11月1日に行います。三和中、清里中のALTの先生からも参加していただきます。子どもたちも楽しみにしています。

地域の皆様で、「英語が得意だ！」とおっしゃる方は、是非ともお力を貸していただきたいです。自薦・他薦を問わず、情報をいただくことができれば幸いです。

レッツハロウィン…11月1日(木)5限 13:40～体育館で！



駅伝大会総合 1位：C班 2位：B班 3位：A班

全員、がんばりました！



★新潟県「よい歯の学校・園運動」★



28年度は「優良校」、29度は「優秀校」、そして今年度は「努力校」。

優秀校と努力校の違いは、保護者への講演会やPTAの活動等の実施の有無だそうです。

①家庭での歯磨きや給食後の歯磨きが徹底している。保健指導がきちんとされている。

②むし歯が少ない。治療勧告をもらったらすぐに治療をし、処置率が高い。

の2点については、昨年度同様、あるいは、昨年度以上の取組でした。

28年度には、下黒川歯科医院の倉茂先生より学校保健委員会でお話をさせていただいたりしていました。それらの啓発活動などが評価されていたのかもしれませんが。

「子どもたちや学校の取組自体は良かった」と評価されたからこそ、「努力校」です。

ですから「努力校」は立派な賞。これも、歯科医受診やむし歯予防に関する保護者の皆様のご協力があればこそ、感謝申し上げます。ありがとうございます。

学校では給食後、音楽CDに合わせて歯磨きをしています。しかし、歯ブラシをくわえたままの子がいたり、歯ブラシを忘れてしまったりする子もいるようです。子どもたち一人一人が自分の歯を大切にしようとする意識をもつことが大切ですね。今年度も冬休みの『親子歯磨きチェック』をしていただく予定です。丁寧な歯磨きで、子どもたちが、大人になっても、おじいちゃん・おばあちゃんになってもむし歯のない、丈夫な歯で生活できるといいですね。これからもお子さんの『よい歯』を目指して、各ご家庭でも、ご協力をよろしくお願いいたします。



10月28日(日)…アルミ缶回収(最終)

10月30日(火)&11月1日(木)…アルミ缶活動(最終)

※保護者の皆様・地域の皆様へ※

日頃からアルミ缶回収活動にご協力いただき、ありがとうございます。

10月28日が回収の最終日です。ご協力ありがとうございました。

10月30日&11月1日のアルミ缶活動で、今年度のアルミ缶つぶしの活動が最後となります。

今年度も、子どもたちは心班ごとに協力し合い、元気よくアルミ缶をつぶしています。また、よねやまの里の職員の皆様からも一緒につぶしていただいています。

13:05~13:25までの20分間、児童玄関前でアルミ缶つぶしを行います。ご都合がつかれる方は、13:05頃、学校にお越しください。一生懸命に、「人の役に立つことをしたい!」と、無心になってアルミ缶をつぶす子どもたちの姿をご覧ください、子どもたちと一緒に活動していただくと嬉しいです(雨天の場合は中止となります)。よろしくお願いいたします。



文化祭

げんき えがお きょうりょく たの ぶんかさい
元気!笑顔!協力!みんな楽しむ文化祭

10月27日(土) 8:50~15:30

子どもたちは、作品づくりとダンスフェスティバルの準備に一生懸命取り組んできました。

当日は全校児童の作品と心班ごとのダンスを発表!

とても素敵な作品とダンスが仕上がりました。是非、お楽しみに!

また、5・6年生の合唱とリコーダーの演奏も素晴らしいです。



地域芸能発表会ではH₂のお二人と一緒に「花は咲く」を歌います。そちらもどうぞお楽しみに! たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。よろしくお願いいたします。